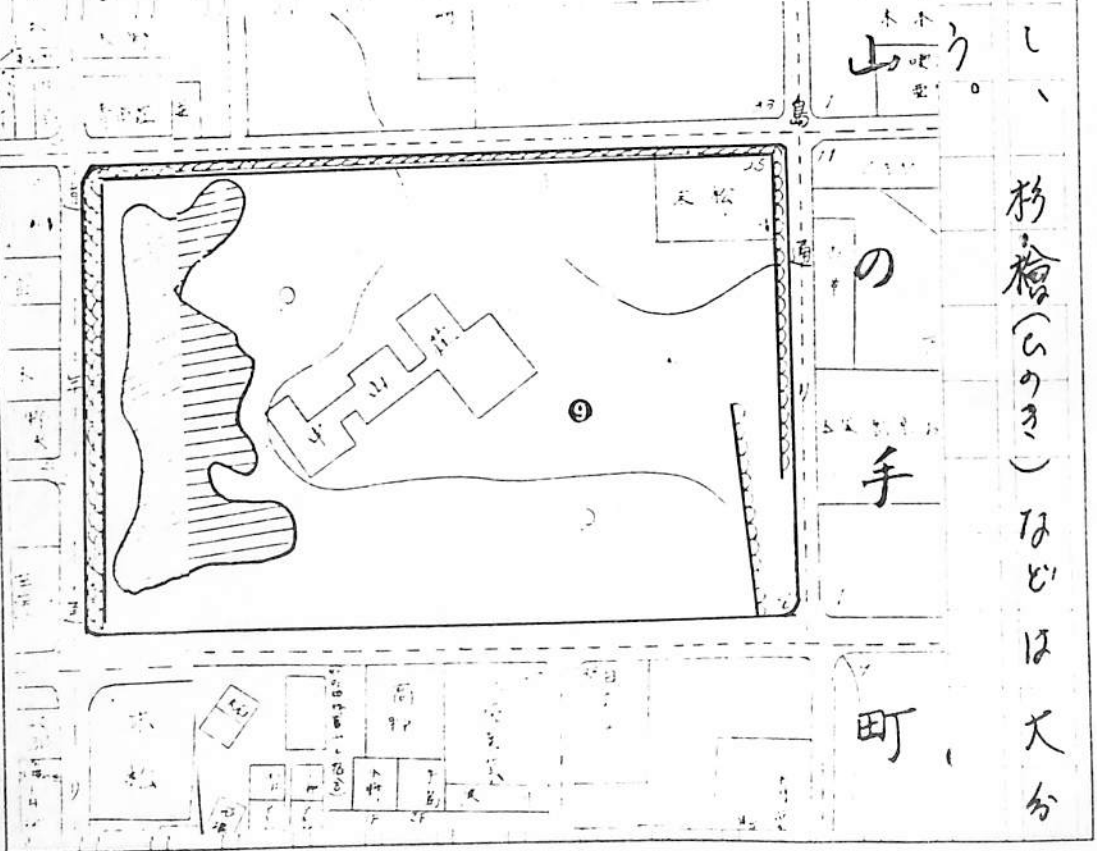


資材の調達に苦心し、赤瓦・檜(なう)・しおの
 なにしろアメリカソツテシ式であらうか、
 えがく連繫をとりに、万事遺漏なきを期したか、
 あり、且つ和田氏の代理であつた梅谷氏と絶
 工事の当りて遠慮三は、九水の取締夜心
 任とし、その才腕をふるつた
 当り、建築に当つては遠慮三が現場工事主
 アメリカ屋の設計主任山本松部と遠慮三か
 匠家一、設計は、和田氏の依頼により、東京
 物ほアメリカソツテシ式(アメリカの田
 富士紡創設者和田豊治の創建にならぬか、建
 造物、大正九年(一九二〇)落成、元貴族院議員、
 別府市大字別府、山の午町九にある木造建
 和田別荘(現中山別荘)

などは東京から^{汽車が}引^引輸送し、
 梶下^下の調達したとい^う。
 なお、天正一二年、久
 平(元三三)五月には、久
 通宮良子女王殿下に
 来臨の節、この和日記
 荘に御宿泊。別府温
 泉や地獄地帯を^の見
 学^学されたと云う、
 その後、この別荘
 は中山氏の所有する
 ところとなり、中山
 別荘と稱した加、戦
 後別荘に米軍が駐留
 するころと云う、そ



杉^杉檜^檜(いのき)などは大分

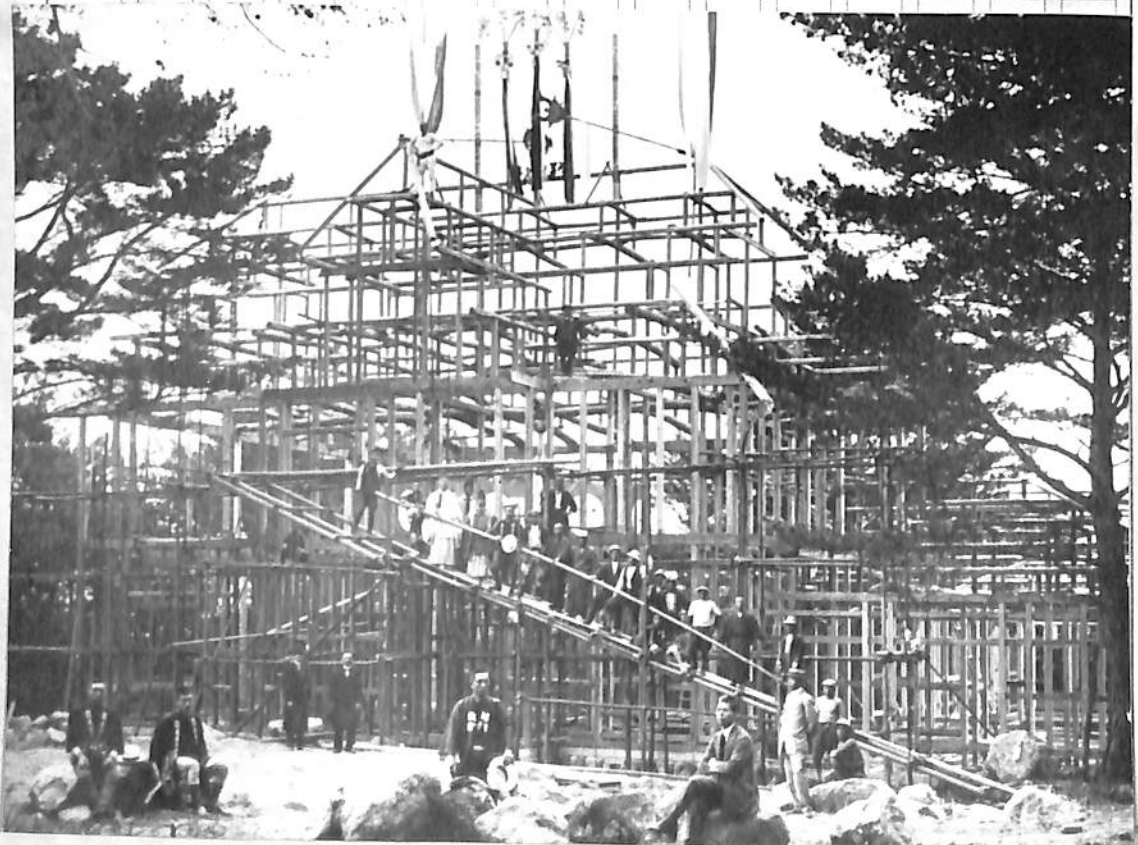
の司令官が昭和三年（一九五八）三月二十五日
 まじ宿舎に宛てたため、大分県地方軍政の據
 拠となり、市民はそのなかの別荘に逃つけ
 なのつた

・建
物
と
遠
景
代

岐阜県建設業協会

遠藤健三

岐阜市長良鶴飼屋二ノ一
電話△六三〇三二〇〇三二



15 × 20

安部 巖用美

C3)



別府市下ルヒ遠坂健三氏